

緑 化 樹 木 の 情 報 誌

緑 化 通 信

2024
8月25日
(年6回25日発行)
第506号

 発行所
一般社団法人 日本植木協会
〒107-0052 東京都港区赤坂6-4-22 三沖ビル3階
TEL:(03)3586-7361 FAX:(03)3586-7577
URL: https://www.uekior.jp/ E-mail: honbu@uekior.jp
購読希望の方は上記宛へお申込み下さい。年間購読料 5,000円



 ミックス
紙 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C008422
環境に配慮するため
FSC®森林認証紙を
使用しています。

令和6年度
第4回理事会を開催



令和6年6月18日(火)13時から協会会議室において、理事13名(リモート含む)、監事2名出席のもと第4回理事会が開催された。

議事の内容は次のとおり。

【審議事項】

○参議院議員 有村治子氏の推薦について

令和7年7月の参議院議員選挙に自由民主党の公認候補として立候補予定である顧問の有村治子氏に、日本植木協会として推薦状を、通常総会では、令和7年1月21日(火)に同ホテルで開催することを審議した結果、理事全員の賛成で推薦状の発出が承認された。

【報告事項】

○令和6年度前期業務監査について

監事より、税理士の立ち合いのもと、通帳、帳簿及び関係書類を確認したところ、適正に処理されていたと報告された。2027年国際園芸博覧会に向けて、会員は日本植木協会という看板を背負って世の中に対してアピールをしているので、個々の会員がチェック体制を厳しく気を抜かないよう、一つの傷穴が大きくなると協会の信用に及ぼすことのないように慎重にやっていたことを執行理事に話をして報告された。

○令和6年度連絡調整会議について

①令和5年度連絡調整会議の経過報告について

会員の指摘を受けて令和5年度連絡調整会議の経過報告として資料を作成し、執行部からの状況報告等を行った。

②各ブロック・各部会の提案事項等について

令和6年度の提案事項等については、主に「協会の運営・経営や今後の方針」「過去の提案事項の周知を明示」「顧問の先生への陳情・補助金の要望」「緑化通信や情報発信について」があり、執行部からの回答を行った。

○緑化通信について

広報・研修委員会担当理事より、連絡調整会議の回答の中で、緑化通信に掲載された「社団さん紹介」を協会のSNS (Facebook やインスタグラム) に掲載していくことについては、緑化通信は会員向けに発信しているが、SNSは広く一般の方に発信することから一會社の宣伝になるので、掲載する場合は有償化も含めたことを委員会において検討していく。なお、社団さん紹介は、掲載希望者が複数ある状況であるとして説明された。

また、会員も減っている中で、会員がそれぞれやっていることを緑化通信でアピールしたいと思う、官公庁や関係団体等の色々なところで目に触れるいい機会であり、社団の発展につながるものも思っている。当分の間は紙媒体で継続し、電子媒体に移行する場合も移行期間に紙媒体と並行して発行することを委員会でも話し合われたと報告された。

○リーフレット (うえきのちから) について

同担当理事より、協会のリーフレット (うえきのちから) については、昨年の総会時にも関係機関等に配布したが、作成してから年月が経過していることからリニューアルをし、会員に周知するとともに協会のピアーアルに使用できるものがよいと発言があり、各理事からは会社概要のような内容にする。関係機関等に配布できるものがないと困る。予算措置をして来年度に向けてリニューアルが必要などの意見があった。理事会として、来年度のリニューアルに向けて、取り組むことと了承された。

○2027年国際園芸博覧会の現状等について

2027年国際園芸博覧会 (以下「博覧会」という) の現状について左記の通り。

①博覧会への出展があり、出展については7月末までに参加申込書を提出する。出展内容は、どんな形でどんな植物で出展するかを、今後内容を詰めていく。

②昨年、調達パートナーとして認定され入札で契約された、早期調達・育成管理業務委託 (以下「業務委託」という) がある。業務委託の入札に関しては、本年1月に全会員へ案内を行い、樹木供給の約束をした会員の方へ代金を支払う予定となっている。

また、業務委託については、本年3月29日に委託完了届を博覧会協会へ提出した。委託完了届を提出した際には、各会員から生育状況シート (植物の写真) を提出している。この完了報告を行った会員 (業務委託の入札で応募した会員) と委託契約書を作成するとの説明があった。

③指名者 (調達パートナー) のみを対象に「プロポーザル参加指名通知書」が博覧会協会から日本植木協会に発出され、6月19日に提案書を提出する予定となっている。 (※博覧会協会より、7月18日付けで提案書は最速であると結果通知があった)

○各委員会等の動向について

緑育出前授業実行委員会担当理事より、5月11日、12日の「みどりとふれあうフェスティバル2024」の参加報告があり、フェスティバルでは、青年部に大変な尽力をいただいたと発言があった。

供給可能量調査委員会担当理事より、7月1日、31日まで令和6年度都道府県別供給可能量調査の実施、経済調査会、建設物価調査の調査票の提出の報告があり、会員への協力をお願いしたい旨の発言があった。

新樹種部会担当理事より、9月20日、21日に大阪・和歌山で部会向けの研修会 (部会会員以外も参加可) を開催する旨の報告があった。

植生調査委員会担当理事より、6月26日、27日に植生管理士スキルアップセミナーを開催、8月29日、31日に植生アドバイザー育成講座を開催する旨の報告があった。

令和7年度
協会総会のご案内

開催日 令和7年1月21日(火)

会 場 都市センターホテル
(東京都)

令和6年度
庭園樹部会総会

開催日 令和6年10月8日(火)
(翌日研修)

会 場 えんてつ浜松駅前貸会議室
(静岡県)

令和7年度
コンテナ部会総会

開催日 令和7年1月22日(水)

会 場 都市センターホテル
(東京都)

令和7年度
青年部会総会

開催日 令和7年2月6日(木)

会 場 日本青年会ホテル
(東京都)

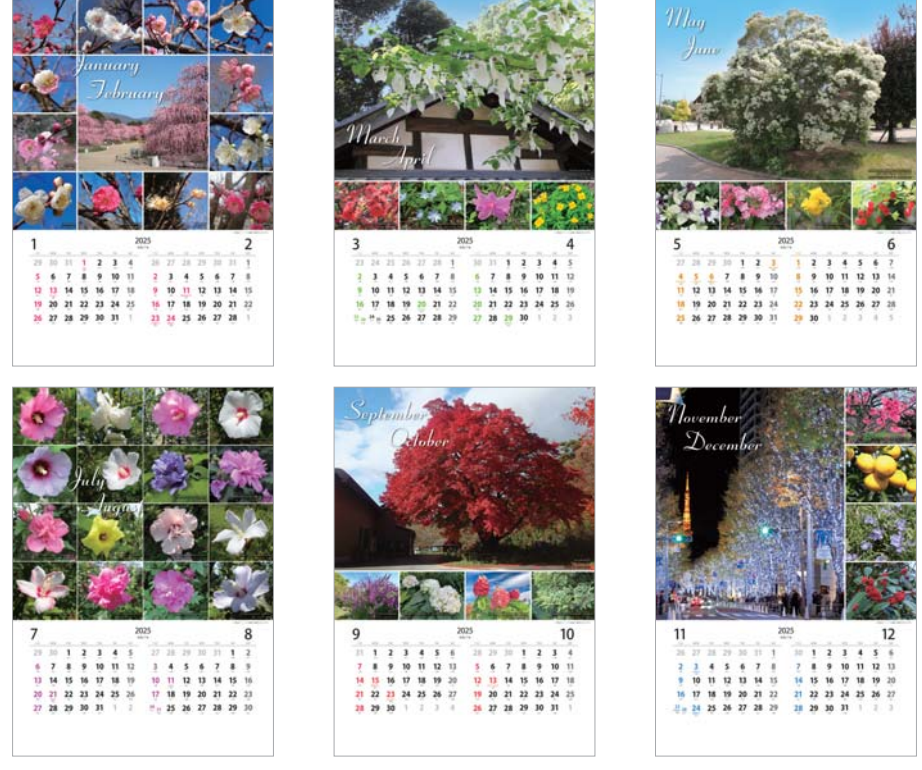
2025年版
協会オリジナルカレンダー販売

協会カレンダー委員会が、写真撮影や解説等、制作に1年間手掛けたオリジナルカレンダーです。

会員価格: 600円 (税別)
一般価格: 700円 (税別)

1部 (最少ロット10部、送料別途)

申込締切日: 9月17日(火)まで 申し込み用紙を同封しています。



樹木識別
ポイント講習会を開催

樹木識別のポイント講習 講師の川原田邦彦委員
会は6月15日、東京・国立 長、吉澤信行委員、山崎隆
オリンピック記念青少年総 雄委員、八木峰夫委員は4
合センターで52名の参加を か所に分かれて、それぞれ
いただき、開催されまし 約50種類の樹木について葉
た。造園会社、設計コンサ の特徴や識別のポイントを
ルタント、樹木医、官公庁 説明しました。川原田氏は
関係に加え、大学・専門学 アジサイ類、モミジ類、ナ
校の学生さんも多く受講 ラ類を、吉澤氏は針葉樹や
し、樹木の知識を深めたい サクラ類を、山崎氏はカシ
方々で熱気ある講習となり 類、マテバシイ、クスノキ
ました。 など、八木氏はクロガネ
講習会開始に先立ち、大 モチ、ヒイラギ、ツゲなど
久保吉広担当理事の挨拶が を担当し、類似樹木の見分
あり、理事はこの活動を含 け方を説明しました。
め、多くの方に樹木への関 参加者の中には樹木医C
心を高めていただきたい PD会員7名、造園CPD
話されました。 会員11名が含まれ、継続教
育プログラム
として、この
ポイント講習
会の活用が進
んでいると実
感しました。
みどりの知
識を生活や仕
事に生かした
い潜在ニーズ
があり、ポイ
ント講習会は
ここ数年安定
した参加者を
得ています。
今後はより広
く普及啓発で
きる方法にも
チャレンジし
てまいりたい
と存じます。



枝葉で盛りだくさんの講習会風景



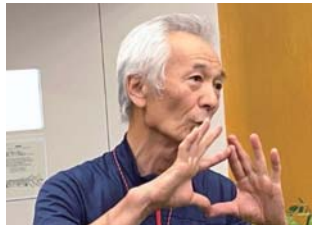
ポイント講習会



八木講師



山崎講師



吉澤講師



川原田講師



日本列島植木植物園

ナショナルプランツ コレクション*

タマアジサイ

問い合わせ 川原田邦彦 確実園芸場（茨城県） ☎029-872-0051

日本には、14種のアジサイ類が自生しています。タマアジサイはその一つで、宮城県から紀伊半島の太平洋側まで分布しています。他のアジサイ類との最大の違いは蕾が総苞に包まれ、丸い球のように見えることです。山地の水辺や空中湿度の高い場所によく生えています。
九重（ココノエ）タマアジサイは、ガク咲きの品種で、両性花も八重咲きとなって花弁化し、アジサイ類の中でもっとも豪華な花だと思われます。
本園では斑入りや黄金葉まで含め、17品種のタマアジサイを収集保存しており増殖中です。



玉段花（ギョクダンカ）タマアジサイ



九重（ココノエ）タマアジサイ



テマリタマアジサイ



紫花タマアジサイ



純白タマアジサイ



八重タマアジサイ



環珞（ヨウラク）タマアジサイ



タマアジサイ ‘緑花’

*ナショナルプランツ コレクションとは、世界的に価値のある植物の種・品種等を属のレベルで集め、植物の多様性の維持や希少種・絶滅危惧種の保護に役立てる事を目的としたコレクションです。

地方かわら版

九州ブロック研修

九州ブロック長 福島 明 裕
(エンザイ緑販有・福岡県)

九州ブロックの研修事業として6月13日(木)に「植木生産と造園の現場で活用できる機器・資材の展示会」を開催しました。当日は梅雨入りしている事を考慮して、6月11日に福岡



エンザイ緑販有) から行い、当協会の賛助会員をはじめ、機械・器具・資材のメーカーや取扱店など、約30社にご案内させていただきました。結果、短期間にも関わらず合計19社から出展のご意向をいただきました。また、飲食店が近くに無いため、キッチンカーにもスケジュー



大信産業(株)

ールを変更して来ていたため、5月下旬には展示会の準備が整ってきました。

昨年、コロナが5月に移行するまでの3年余り、このような展示会が敬遠されてきたため、出店依頼を行った各社の担当者からは展示会に対する意気込みを感じておりました。予想を上回る出展希望をいただき、安堵した反面、主催者としては来場者がどれくらい来るかというプレッシャーを感じざるを得ない状況がありましたので、少しでも出展者のご期待に応えようとして、日本植木協会九州ブロック会員以外に、地元福



株東海化成

岡県の緑化関係団体への案内や、協会員を始めとした関係者からお声がけいただいた結果、梅雨入りが遅れて晴天に恵まれた当日は多くの方にご来場いただくことができました。来場者が各所で出展者と熱心に話しかけている様子を見つけた時、ホッと胸をなでおろした瞬間でした。

展示会終了後には久留米市内のホテルにて情報交換会を開催し、出展者のPRタイムでは自社商品への熱い思いを聞かせていただき、ブロック会員相互の交流はもとより会員と賛助会員や出展企業との交流を図る事ができました。一日限りの展示会でしたが、参加者からは「今度はいつやるのか?」「毎年開催してほしい」などの嬉しいご意見もいただきました。

まずは、初日の7月2日は、横浜の石井農園の千葉県君津市にある圃場で根洗の実技演習を見せていただいた。根洗いは、日本から出す時も相手国が受け入れる場合も検疫という問題が出て来ます。樹木の場合病気や害虫(特に線虫等)がある相手国は受け入れてくれません。そこで、「根洗い」という作業が必要になってきます。しかし、このような作業を実施された方は、未だ少ないだろうと思います。この研修会を計画致しました。

部会だより 庭園樹部会

技術研修会 根洗い研修

千葉県

部会長 岩田 正章

(株)植徳岩田・京都府)

樹木に限らず海外へ輸出をする場合、日本から出す時も相手国が受け入れる場合も検疫という問題が出て来ます。樹木の場合病気や害虫(特に線虫等)がある相手国は受け入れてくれません。そこで、「根洗い」という作業が必要になってきます。しかし、このような作業を実施された方は、未だ少ないだろうと思います。この研修会を計画致しました。

根洗いをする前にあらかじめ根回しをしておき、細根を多く出させて根を傷める事がないようにしているとの事です。前もって水に漬けて鉢に充分に水分を含ませた横を水圧ポンプを



君津市の石井農園での根洗い実践

生れたものであり、自分自身の経験のみに頼らず、色々な方の意見を聞くという事の大切さを感じました。

この後、石井農園の近くにある大宮造園企画で、ソテツやフェニックス等、今までの庭木とは趣の違う庭木を見せたい。大宮造園企画の場合、肥料に関する質問が出たのですが、石井様と同じく入れないとの事です。液肥等を入れる事で、一時的に葉の色が良くなってもそれは、一時的な事であり樹木が本来持つ力で活着させるのが良いそうです。ポット入れの後の保管では、輸出手相国によって違うそうですが、地上より30cm~50cm位の高さ上げて保管するそうです。

この後の管理としては主に散水で一日に二回散水パイプを使って散水をするそうです。植木の入ったポットは、直接地面には置かず、防草シートの上にパレットを置いてその上に置きます。周囲はあまり強い風の当たらない場所に置いて風や直射日光が当たりにくいように工夫をされています。石井様の経験からは、肥料は入れずに主に水を与えるのが根洗いの場合は、良い結果が生まれるとの事です。このような事もこれまでの石井様の経験から

た。大宮造園企画の場合、ご子息が主に亜熱帯植物を手掛けておられるとの事です。若い人の感性で新しい庭木を開拓していく事に頼もしさを感じました。

翌日の7月3日は、八街市にある北日本菅与株の圃場で根洗いの後の保管の方法等について研修を受けました。根回しをした物を防風ネットで鉢巻をして約2年位土の中に入れておきます。防風ネットを使うと太い根が出ず、細い根が多く出て根洗いの時の負担を軽減する事が出来るとの事です。この後根洗いをするのですが、やはり石井様の言葉と同じく力任せの洗い方は樹木を弱らせてしまうとの事です。そして、根洗いを終えた後ポットや防草シ

今回の研修会は、講師の石井様及び菅原様には大変お世話になりました。略儀ながら書中をもちまして御礼申し上げます。有難うございました。

6/13展示会出展内容(企業、商品一覧)

	社名		商品
1	株式会社 大橋	佐賀県	粉碎機 GS133GH・GS152GH
2	(有)うちやま農機	福岡県	SS/ロボットモア/動噴
3	(株)アトレス	奈良県	ハスロ/ジョーロ
4	(株)阪中緑化資材	和歌山県	エアポット/ワイヤーバスケット
5	早瀬工業(株)	岡山県	パイオステミラント資材/ルートプラスポット/除草剤
6	株式会社グリーンサポート	大阪府	生分解性バイオポット
7	(株)マキタ 久留米営業所	福岡県	電動工具
8	(株)環緑	東京都	ロッキン/ウエキング/ルートスター
9	(株)マーク・コーポレーション	東京都	ユポラベル/印刷版ユポラベル/自分で作れる耐水ラベル用紙
10	(有)小川紙工	福岡県	ダンボール/OPP テープ
11	辰野(株)	福岡県	水冷ベスト、他
12	大信産業(株)	広島県	ミスト散水/人工芝/防草シート
13	エンビワークス(株)	福岡県	園芸土/土壌改良剤
14	(株)東海化成	岐阜県	ポリポット
15	ロジスネクスト九州(株)	福岡県	フォークリフト/ボブキャット
16	(株)ヨシタケ	福岡県	農業機械
17	エンザイ緑販(有)	福岡県	無煙炭化器
18	福岡園材(株)	福岡県	(株)シンセイ=アルミ三脚、長靴、自動一輪車、電動工具、防草シート(株)大樹トレーディング=大型コンテナ、ナーセリーポット、他
19	キャタピラー九州(株)	福岡県	ミニユンボ

見えてみたい。」から始まって、たった2か月後の6月13日には19社の様々な機器や資材を取り扱う企業が集う展示会を開催できたのは、ご協力いただいた賛助会員を始めとする出展企業の皆様、準備や告知など

九州ブロック役員会の中で「研修会は何をやる?」↓「最近、バッテリーの進歩で用途が増えた電動工具を見てみたい。」から始まって、たった2か月後の6月13日には19社の様々な機器や資材を取り扱う企業が集う展示会を開催できたのは、ご協力いただいた賛助会員を始めとする出展企業の皆様、準備や告知など



石井農園(千葉県君津市の圃場にて)



人工土壌に植える作業



八街市にある北日本菅与株の圃場

今後とも、庭園樹部会をよりよく御願い申し上げます。

青年部会だより

東日本ブロック研修会報告

東日本ブロック長 持田 瑛太郎
(持田植木・神奈川県)

本年度より青年部会東日本ブロック長をさせて頂いており、神奈川県支部持田植木、持田瑛太郎と申します。

令和6年6月6日、千葉県成田市の成田山新勝寺にて千葉県支部主催のもと、ブロック研修会を開催いたしましたので報告いたします。



厳な雰囲気を感じ、わう事が出来ました。

成田山新勝寺は真言宗山派の大本山で、平安時代中期に建立され1000年以上の歴史があり、毎年初詣には300万人以上の参拝客で賑わうそうです。まずは大本堂にて、護摩祈禱を体験しました。大きな太鼓の音とともに、護摩札が焚かれ勢よく燃える炎を前にして各々祈禱をし、荘

移築された旧本堂の光明堂は、数百年経たず当時の装飾が見えてきて歴史の深さを間近に感じる事が出来ました。

続く成田山公園では、梅、桜、モミジ、松、シャラ、クス、ソテツ、ツツジ類など多種多様な樹木が、各所に配された池や石組みと見事に調和した風景が広がっていました。四季折々の花や紅葉など、見所が随所にあると感じました。こんな庭園の作庭に携わってみたいとの声や、設計者の思いや苦労について、また道中まさに剪定管理中の造園業者さんが遠くに見えたりして、維持管理の大変さなどに関する意見を話し合いながら研修会は無事終了となりました。

研修会後は懇親会も行い、今季から入会して下さった新入会員さんに挨拶を頂いたり、みなで近況報告等を話し合いながら親睦



最後、今回担当して頂いた千葉県支部の皆様、計画から当日の役割までお疲れ様でした。今後もブロックとして充実した活動や新たな試みなど、少しでも会員さんのためになる事業を思案し、実施していきたいと考えております。よろしくお願ひ致します。以上、ご報告とさせていただきます。



日本列島植木植物園

ナショナルプランツ コレクション*

ニワフジ

問い合わせ 若林芳樹 (株)アスコット (神奈川県・苗木の生産はしていません)
☎045-222-0215

ニワフジはマメ科コマツナギ属の落葉低木で、中部地方や近畿地方、四国・九州などに自生しています。コマツナギ属の植物は日本には5種自生していますが、ニワフジのほかチョウセンニワフジ(長崎、佐賀、大分の三県に自生)、属名の元となっているコマツナギが比較的良く知られています。

ニワフジは5~6月に紅紫色の10~20cmほどの花穂を垂れ下げるので、岩組の間や低い石積などに絡めて植栽すると、野性味のあるかわいい姿が楽しめます。チョウセンニワフジも同様に利用できます。

コマツナギは、土手や河原など比較的乾いた山野に普通に見られる草本状の落葉低木です。花は淡紅色で小さくニワフジに比べると見劣りしますが、花期が6月から9月と長く、粗放管理でもよく花をつけるので、自然風の植栽やロックガーデンなどに向いているといえます。花が終わりに近づいてきたら枝を軽く切り詰めると、新梢が伸びてまた花が楽しめます。ニワフジ、コマツナギ共に純白の品種が知られており、紅白の混植が楽しめます。



ニワフジ



ニワフジの純白花



コマツナギ(自生状況)



コマツナギの純白花(久住高原産)

素描挿話。

~すてきな花達に魅せられて

②4 ツリガネニンジン

小岩井農牧(株)(岩手県)

たろさわ ただし

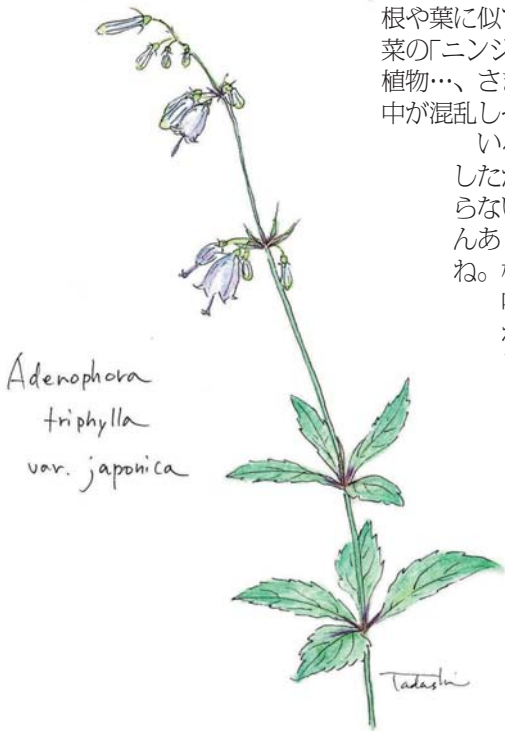
足澤 匡

「ツリガネニンジン *Adenophora triphylla* var. *japonica*」は、日本全国の山野に自生するキキョウ科ツリガネニンジン属の多年草です。日当たりのいい草原や林縁などに生え、夏から秋に咲かせる薄紫色の花が涼しげで、凛として立ち上がった姿は心を奪われますよね。一つの花を観察すると、確かに釣鐘(ツリガネ)に似ています。では、なぜ、「ニンジン」の名が付けたのでしょうか。本種の根は白く長く発達し……。そうです。「高麗人参」の「ニンジン」が由来で、生薬として使用されていたそうです。「高麗人参」の代用に使われたという話もありますが、薬効は異なるので、代用ではなく、偽物として流通したようです。

そもそも「高麗人参」とは何か? 朝鮮人参、御種人参(オタネニンジン)とも呼ばれていますが、学名は「*Panax ginseng*」で、ウコギ科の多年草です。元来、「人参(ニンジン)」と呼ばれていた薬草ですが、なぜか、日本では「高麗人参」などと呼ばれ、江戸時代に入ってきた、セリ科の根菜である「セリニンジン」がいつしか、「ニンジン *Daucus carota*」と呼ばれるようになり、「人参(ニンジン)」の座を明け渡してしまったそうです。

ちなみに、「ニンジン」の名前が付いた植物は、本種の手、ツルニンジン、トチバニンジン、ノラニンジン、ヤブニンジン、ドクニンジン、ニンジンボク、セイヨウニンジンボクなどがありますが、「高麗人参」の根や葉に似ている植物や根菜の「ニンジン」に似ている植物……。さまざまで、頭の中が混乱しそうです。

いろいろと書きましたが、植物って解らないことがたくさんあり、面白いですね。植物に対する興味は尽きませんね。だから、楽しいです。



*ナショナルプランツ コレクションとは、世界的に価値のある植物の種・品種等を属のレベルで集め、植物の多様性の維持や希少種・絶滅危惧種の保護に役立てる事を目的としたコレクションです。

ルポ

シリーズ 社園さん紹介 No.24

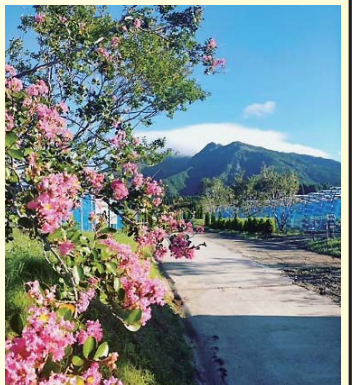
(有)大阿蘇造園

熊本県(阿蘇郡)

“植木の可能性に挑戦”し続ける営業部長の後藤保範さん。現状に安心せず、常に挑戦し続ける大谷翔平さんと心意気は一緒と言う社長の後藤英保さん。サクラミチ、ブルーベリー園アソブル、そして新たな事業も計画している(有)大阿蘇造園さん。頑張っている若手従業員さんにもお話を伺いました。



ブルーベリー園アソブル カフェ



アソブルまでのサルスベリミチ



壮大なソーラーパネル下のブルーベリー園



後列左から保範さんの奥様の鈴花さん、英保さんの奥様の早苗さん
前列左から義理の息子さんの工藤大樹さん、社長の後藤英保さん、営業部長の後藤保範さん



アソブル



園児に無料開放したブルーベリー園

ブルーベリー園アソブルは、今年から本格オープンしましたね。どんな様子ですか？

保範さん：「今年の7月13日からオープンしました。初日は大雨の中、カッパを着て並んでくださった方が100名以上いて、本当に有難かったです。また、オープンにちなんで地元の幼稚園4園を招待し、無償でブルーベリー園を開放しました」…協会の緑育出前授業と同様の取り組みですね。

保範さん：「地域貢献の役割として、単に地元の子ども達が幼少期に、阿蘇山のふもとでブルーベリー狩りの体験と、阿蘇の景色を視覚からも、思い出として残して欲しいという思いです。さらに成長した時に“また行こう”とか、自分が親になった時に子どもを連れて行ってあげようと思えたらもっと嬉しいです。しかし私たちも事業主ですので、利益を得ながら社会貢献がプラスに出来たら一番いいです。そういう意味での“植木の可能性”だと思います。やっぱり阿蘇だから、高森だから出来るのだと思っています。田舎だから不便と捉えるのか、こういう自然の財産があると捉えるのか、それは活かし方次第だと思うのです。ここ阿蘇の風景、気候、空気、水、匂いなどは買える財産ではないのです」。

田舎はお金で買えない財産が沢山ありますね。

保範さん：「都会の便利さに比べて、田舎は不便だし何もないのですが、ないものに目を向けるのではなく、あるものに目を向けることが大事だと思うのです。人は不足するものに目を向けがちです。実は満たされているのに“足るを知る者は富み”ではないですが、ここに住んで生活しているからこそ、出来るだけ多くの人に阿蘇の魅力を伝え続ける仕事をしていきたいです」。

なぜ、ソーラーシステムの下での農園を考えたのですか？

英保さん：「この地は、阿蘇郡人口数よりシカ数の方が多いです。また令和2年の熊本豪雨の時から地面を掘ると石がゴロゴロ出てきて耕作放棄地が多いので、さらに害獣が増えています。対策として電柵を張っても新芽や幹もやられていたちごっこです。そんな時にソーラーシェアリングの話があり、農地を貸してパネルの下での栽培を挑戦してみようと思いました」。

ブルーベリーの苗木と決めた経緯は？

保範さん：「ポット栽培としてブルーベリーとサカキのどちらかと迷ったのですが、ブルーベリーは子どもからお年寄りまで触れやすいし、果実としても美味しく食べられます。木としても魅力を感じるので、現在は2600本栽培しています。傾斜がきついため水はけが良すぎる土地はブルーベリー栽培に向かないので、現在、ポポー、カキ、クリ、ザクロ、ナツメ、イチジク、サクランボをお試し栽培中です。何の苗木から一番実がなるか実証実験です（笑）。1日5回の水やりのう



インタビュー時 左から英保さん、大樹さん、保範さん

ち、3回は液肥も入れて自動タイマーで灌水をしているのでスマート農業です。ですから私たちが手を掛けるのは剪定と虫の駆除程度です」。

植木屋さんとして幅広く挑戦をしているのですね？

英保さん：「植木が売れる時代を待っているだけではなく、自分から行動しようと思いました。サクラミチから大きな挑戦が始まり常に挑戦です。どの世界でも現状に安心せず邁進し続けています。“まだやれる、まだいける”と挑戦し続けている大谷翔平さんと同じ心意気ですが、失敗ばかりです。どれも出発点でどこが成功か？と線を描けるとなると、それは黒字になったら成功ですかね!? 厳しいですが、皆で頑張ります」。

アソブルのカフェの責任者である後藤保範さんの奥様の鈴花さんにお聞きします。

アソブルカフェのメニューはどのように決めたのですか？

鈴花さん：「ソフトクリームの器械を導入しようと思っていましたが、試作ドリンク、試作パフェを寒い時期なのに、皆が、お腹がちゃちゃぽになるまで試食してくれました。感謝です（笑）」。

鈴花さん：「私はこのカフェ担当ですが、義理の弟の大樹さんは植木部門担当で、夏の暑い時期でも環境整備として草刈をし、肥料を撒いたりキツく泥臭い仕事をしてても嫌な顔ひとつしないので汗だくで仕事をしています。本当の縁の下の方持ちだと思っています。私は今、こうやって話をさせていただいていますが、本来なら従業員さ



インタビュー時 鈴花さん

Instagram を沢山活用していますね。

大樹さん：「活用理由は2つあり、1つは自分が作業をしている中で、単純にこの木は？実は？と思い調べますが、そのアウトプットとして掲載しています。2つ目は、木は同じ種類でも1本1本違います。そんな植木にも興味をもって欲しいという理由です。植木にまったく関係ないですが、Instagramでバク転をしていると、なんだこの動画？と思って見てもらい、植木に興味を持ってくれたら幸いです。植木って単純に面白いです」。

雷が落ちた木なのですね？

大樹さん：「はい。昨年の5月末にこの木に雷が落ち、当初は枯れると思っていたのですが、まだちゃんと生きています。これ以上、割れないように裂け目をバンドで固定しています。神が落ちたということもあって、縁起のいい木を意味するそうです。これも観光スポットに出来たらと考えています」。



カミナリの木

今後の抱負や夢は？

英保さん：「もっと地元の人にアソブルを認知してもらって、町の活性化や若い人の雇用にも繋がって欲しいです。また新たな挑戦も考えていて、今度は秋バージョンとして赤や黄色の紅葉エリアも考えています。個人的には5、6年後には、孫娘たちが夏休みに看板娘としてアルバイトをしてもらうのが私の夢ですね（笑）」…素敵な夢です。

植生調査委員会

植生管理士スキルアップセミナー
（岩手県八幡平） 報告

植生調査委員会副委員長 菅原 英典
（株）みちのくビオトープ（岩手県）

植生調査委員会は
6月26～27日、岩手
県八幡平で植生管理
士スキルアップセミ
ナーを開催しまし
た。梅雨に入って天
候も心配されました
が、2日間好天に恵
まれ、講師や植生管
理士12名を含む25名が参加
することが出来ました。



安比高原の牧場管理



安比高原ブナ二次林の観察

内での二次草原、ブナの二
次林、そして里山のコナラ
林と初日から多くの植物、
植生を学びました。特に安
比高原の平坦な地形には在
来馬等の放牧地があり、馬
の餌となるノシバ草地が広
がっていますが、定期的な
野焼きを行わないため、ダ
ケカンバなどの侵入を許し
ています。伝統的な牧場管
理の必要性を学ぶことがで
きました。

27日は松尾鉱山跡地での
自然復元地を視察、調査。
松尾鉱山は1914年に本
格的に閉山し、主に硫黄や
黄鉄鉱を産出していました
が、1971年に閉山しま
した。硫黄精錬による大気
汚染と土壌汚染が進み、土
壌は強酸性となり、草も生
えない荒れ地になってい
ました。そこでNPO法人
「森びとプロジェクト」は
2006年より12年にわた
り、植樹活動を進めていま
す。



八幡平オオシラビン群集周辺で集合写真



松尾鉱山跡地の植樹モニタリング調査



旧松尾鉱山新中和処理施設の全景

残暑お見舞い申し上げます。



会長

佐久定規

(有)千代田緑地

〒315-0056
茨城県かすみがうら市 上稲吉1830-3
TEL : 0299-59-2214
FAX : 0299-59-5075
E-mail : chiyoda-ryokuchi@oguogu.jp

理事

大久保吉広

(有)猿島ガーデン

〒306-0504
茨城県坂東市生子1847-1
TEL : 0280-88-0073
FAX : 0280-88-0697
E-mail : info@garden-s.co.jp

副会長

辰巳広之

(株)植広園

〒664-0002
兵庫県伊丹市荻野1-175-2
TEL : 072-770-3847
FAX : 072-770-5284
E-mail : tr-farm.on.06@w6.dion.ne.jp

理事

栗原隆治

(有)栗原緑地

〒336-0976
埼玉県さいたま市緑区寺山736
TEL : 048-878-1355
FAX : 048-878-2723
E-mail : kurihara-r@jcom.home.ne.jp

副会長

生駒順

生駒植木(株)

〒244-0004
神奈川県横浜市戸塚区小雀町1805
TEL : 045-851-1805
FAX : 045-852-6068
E-mail : matsu-tora@ikoma-ueki.co.jp

理事

黒田晴彦

(有)美好緑化

〒441-3301
愛知県豊橋市老津町字東高縄154-2
TEL : 0532-23-0835
FAX : 0532-23-1345
E-mail : kuro89507855@gmail.com

副会長

石井新次

石井農園

〒245-0016
神奈川県横浜市泉区和泉町7565
TEL : 045-802-9033
FAX : 045-802-5983
E-mail : info@ishiinouen.jp

理事

橋本幸夫

橋貞園芸

〒492-8342
愛知県稲沢市矢合町1407
TEL : 0587-36-2020
FAX : 0587-36-4191
E-mail : scebai@topaz.plala.or.jp

理事

真鍋憲太郎

真鍋庭園苗畑

〒080-0832
北海道帯広市稲田町東2線6
TEL : 0155-48-2120
FAX : 0155-48-2169
E-mail : mobile@manabegarden.jp

理事

小島幹央

(株)京都芳樹園

〒615-8267
京都府京都市西京区山田北山田町39
TEL : 075-381-3167
FAX : 075-392-8055
E-mail : m-kojima@hojuen-gc.co.jp

監事

小畑勝裕

(有)伸松園

〒434-0031
静岡県浜松市浜名区小林329
TEL : 053-586-2819
FAX : 053-586-5972
E-mail : sinsyoen@cello.ocn.ne.jp

監事

内田耕一郎

曼珠苑

〒182-0017
東京都調布市深大寺元町3-30-3
TEL : 042-484-3115
FAX : 042-487-4884
E-mail : manjuen@sage.ocn.ne.jp

理事

西郷純一

西郷農園

〒899-0216
鹿児島県出水市大野原町1890
TEL : 0996-62-0638
FAX : 0996-62-6986
E-mail : saigo-noen@abelia.ocn.ne.jp

理事

古賀尚樹

愛花夢(株)

〒839-1205
福岡県久留米市田主丸町船越750-2
TEL : 0943-72-1522
FAX : 0943-72-1534
E-mail : icode@r7.dion.ne.jp

理事

内山淳

(株)山都屋

〒703-8273
岡山県岡山市中区門田文化町2-11-51
TEL : 086-272-2161
FAX : 086-272-2142
E-mail : yamatoya@po.harenet.ne.jp

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）

（公社）2027年国際園芸博覧会協会 広報部

はじめに

2027年3月から神奈川県横浜市で、国際園芸博覧会を開催します。
A1クラスの博覧会は、日本では1990年「大阪花の万博」以来、37年ぶりの開催であり、一都三県で開催される初めての万博です。幅広いテーマをもとに来場者に農・園芸の魅力を発信していく中、日本が誇る造園技術や、育種技術、流通植物の豊富さ、クオリティの高さなどにも着目いただけるよう計画を進めております。ぜひともご注目いただければ幸いです。

国際園芸博覧会とは

国際園芸博覧会は、国際的な園芸・造園の振興や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造等を目的に、世界各国で開催されてきた博覧会です。日本においては、2005年の愛知万博や2025年開催予定の大阪・関西万博に続いて開催される国内7回目のEXPO（万博）となります。

なお、前述のとおり、日本で開催されるA1クラスの国際園芸博覧会としては、1990年に大阪の鶴見緑地で開催された国際花と緑の博覧会（大阪花の万博）以来、37年ぶり2度目の開催となります。大阪花の万博はアジア初のA1クラスの国際園芸博覧会であり、約半年間の会期で2,300万人以上の参加者数を記録しました。これを契機にいわゆる“ガーデニングブーム”が起き、花壇苗の出荷量が増加するなど産業振興に大きな効果をもたらしました。

開催テーマ「幸せを創る明日の風景」

本博覧会は、地球温暖化等、世界規模の環境変動を踏まえ、自然が有する機能を活用し、花や緑との関わりを通じて自然と共生した持続可能で幸福感が深まる社会を、新たな明日の風景として可視化していくことを目指しています。SDGs達成年の3年前に開催される国際園芸博覧会として、持続可能な社会の形成に向けた取組の成果を確認し、「新たな万博」の姿を世界と共有することで、SDGs達成をより確実なものとする機会にしたいと考えています。

開催地「横浜」と「旧上瀬谷通信施設」について

開催地である横浜市は、明治期の開港以来、ユリを代表とする数々の植物を海外に輸出するとともに、バラやチューリップなどの西洋の花の輸入の先駆けとな

るなど日本の花き貿易の先進地であり、優れた植物や園芸文化を世界に発信する園芸植物の輸出入の窓口となっていました。また、会場となる「旧上瀬谷通信施設」は、2015年に米軍から返還された約242haの広大な土地でそのうち約100haが博覧会区域となります。長年にわたり土地利用が制限されていたことから、農地や緩やかな起伏の草地など豊かな自然環境が広がっています。

公式マスコットキャラクターの名前が決定しました！

開催1000日前となる2024年6月22日（土）に、公式マスコットキャラクター名前発表の記者会見を開催しました。名前は、一般公募6,076件の中から、北原やえさんの作品「トゥンクトUNK」に決定しました。

「トゥンク」は、心臓の音を表しており、心臓の音は、胸に耳をあてないと聞こえないことから、「地球の声に耳を傾けよう、そして、みんなで手を取り合いつながって、たくさんの命あるものがときめくような、そんな地球になるように」といった思いが込められています。今後は、「自然や地球との新たな関係を育むコミュニケーター」として、機運醸成に活躍します。



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトUNK」

GREEN×EXPO 2027 1000日前イベントを開催

2024年6月22日（土）23日（日）の2日間、横浜・みなとみらい21地区で開催1000日前イベントを実施いたしました。本イベントは、開催1000日前を契機に、国内外の多くの方に多様な参加、参画いただくこと、さらには共に「GREEN×EXPO 2027」を作り上げることを目指していくためのキックオフを目的に実施いたしました。

各会場では、花緑団体様をはじめとする多くの団体、企業様等のご支援を受け、ワークショップやステージイベント、パネル展示等さまざまなプログラムを用意し、大人から子どもまで幅広い層に向けたPRで会場を盛り上げました。

今後も GREEN×EXPO 2027のテーマである「幸せを創る明日の風景」をともに描き、創り上げていく未来へのアクションを発信していきます。



季節の花をふんだんに用いたステージ装花



会場イメージ（2024年7月現在）



Farm & Food Village



Urban GX Village



SATOYAMA Village



Kids Village



Craft Village

公式ウェブサイト
QRコード



押し花ワークショップの様子

2027年国際園芸博覧会の概要

- 名 称：2027年国際園芸博覧会
International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan
- 正 式 略 称：GREEN×EXPO 2027
- テ マ：幸せを創る明日の風景 ～Scenery of Future for Happiness～
- 会 場：旧上瀬谷通信施設（神奈川県横浜市）
- 開 催 期 間：2027年3月19日～2027年9月26日
- 博 覧 会 区 域：約100ha（内、会場区域80ha）
- 参 加 者 数：1,500万人（地域連携やICT活用などの多様な参加形態を含む）
有料来場者数：1,000万人以上
- 資 金 計 画：会場建設費320億円
（財源：国、地方公共団体、民間による負担）
運営費360億円（財源：入場料、営業権利金等）

連載「多肉・珍奇植物」

第9回 カラーリーフには光沢があり、その姿も模様も魅力、ネオレゲリア

東京都市大学環境学部教授 飯 島 健太郎



◆プロフィール

東京都市大学環境学部教授。桐蔭横浜大学工学部専任講師、同医工学部准教授を経て現職。博士(農学)。日本造園学会賞／研究論文部門受賞、東京農業大学造園大賞受賞。著書:『新しい都市緑化・ガーデニング材料／多肉植物』(ソフトサイエンス社)、『サボテン大好き』(講談社)、『多肉植物の名前400がよくわかる図鑑』(主婦と生活社)、『サボテン全書』(監修、グラフィック社)、『多肉植物全書』(監修、グラフィック社)など。

珍奇植物趣味、屋内緑化、水槽による演出や爬虫類飼育など、多様なニーズの対象となるネオレゲリアを紹介したい。

ネオレゲリア(*Neoregelia*)はブロメリア科のネオレゲリア属の総称である。ブラジルを中心とした南アメリカの熱帯から亜熱帯地域に70種以上が分布し、自生地では樹木や岩に着生して生育している。4000以上もの園芸品種があるとされ、世界的に育種が行われている。

ブロメリアの中では、最も葉の色彩が豊かなグループである。ロゼット状の葉は縁に極短いトゲを有する。葉の基部に水を溜める構造となっており、タンクブロメリア(Tank Bromeliads)と呼ばれる。そこに貯まった雨水やタンク内に沈殿した塵埃などから生育に必要な水分や有機物を吸収している。この貯水タンクは熱帯アメリカの生態系において重要で特徴的な役割を果たし、これに依存したライフサイクルを持つ小動物もいる。これは原産地の熱帯地域は、湿度は高いものの、豊富に水量をもつ池や川に乏しいことによる。そこでカエルや爬虫類はこの植物に溜まった水を頼りにしており、この中に産卵するヤドクガエルはよく知られている。さらにブロメリアガニは、この貯水部分を産卵場所としつつ母カニがなおも環境調節に努め、枯れ葉などの夾雑物を取り除いたり、甲羅形成のためにその水が酸性とならないようにカタツムリの殻を投入して溶けだしたカルシウムによって甲羅の形成に役立てるなど養育の場となっている。

もともと色彩豊かであるが、種類によっては開花が近づくと葉を囲む数枚の葉の下半分程度が鮮やかに発色する。花はとても小さく、淡紫色(写真①)や白色などがある。多くのブロメリアの花茎は株の上方に向けて立ち上がるが、ネオレゲリアは立ち上がらない。短い茎の頭上に集まり円錐状または総状花序の花で、筒状に展開した葉の中に埋もれて開花する。具体的には、ロゼット状に重なった株の中心に溜まった水の中で蕾は育ち(写真②)、水面から出て開花する。主な開花時期は春から初夏。開花後は、子株の伸長が促進され、開花した株は枯れる。

普及の一途をたどっているネオレゲリアは、グーグルトレンド機能の検索傾向(図)から見れば珍奇植物が着目された頃から暫時上昇しており、さらなる需要拡大も見込まれる。なおネオレゲリアは多様な用途の対象である点も特徴である。これまでも観葉植物の一つとして一定の流通は見られ、斑入の美しさもあるファイヤーボール斑入(*N. 'Fireball variegata'* 写真③)はその代表であろう。いくつかの種類は観葉植物農家によって比較的大量生産されており、鉢物のみならず屋内緑化を目的としたメニューの拡大に美しい葉色を発するネオレゲリアは期待が高まっている。珍奇植物趣味としてはブロメリアの収集の対象として、さらにはネオレゲリアのみを収集するコアなマニアも存在し、こうした層が原種のみならず新たな園芸品種の導入の原動力になっている。色彩豊かな園芸品種が多く、ネオレゲリア‘ディープパープル’(*N. 'Deep Purple'*)はより濃い紫色を呈している(写真④)。小型の品種は葉が短く全体に寸詰まりの整ったフォルムであり、ネオレゲリア プンクタティッシマ‘イエローフォーム’(*N. punctatissima* 'Yellow Form')などが知られる(写真⑤)。ネオレゲリア‘フラッシュポイント’(*N. 'Flash point'*)のように葉に独特の模様を呈する品種もある(写真⑥)。原種の中にはネオレゲリア・ムーレアナ(*N. mooreana*)のように鋸歯が目立ち、アガベの風情をもつものもある(写真⑦)。

着生形態を生かした仕立てもの(写真⑧)とともに、近年テラリウムやバルダリウムなどのビバリウムを専門とした趣味層による水槽内の配植の素材として、少なからずネオレゲリアが活用されており、カエルなどの生態的飼育にも重要な素材となっている。こうした多様な用途を見込んで、ガーデンセンターやホームセンターでも多種類のネオレゲリアが並び、観葉植物として安価で大き目のものから、コレクション対象やビバリウム向けの小型～中型でやや高価なものまで目にするようになった。ひとたび海外に目を向ければ、熱帯地域では庭園の配植材料となり、シンガポールのガーデンズ・バイ・ザ・ベイのロックガーデンにも見ることができる(写真⑨)。

開花に伴って株の更新がされるため経年的に仕立てていく面白さには欠けるが、そのフォルム、色彩、模様とともに比較的大きなサイズの種類もあるため、亜熱帯地域では屋外の配植材料として、また本格的な屋内緑化用の素材として、あるいは単一の緑化のみならず屋内生態園的な演出も見られる昨今においては、レインフォレストプラランツ分野の素材として他の草種と組み合わせて効果的に演出してもよい。



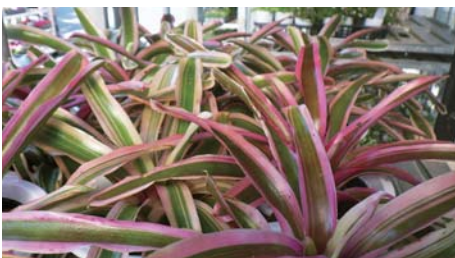
写真⑤ ネオレゲリア プンクタティッシマ‘イエローフォーム’



写真① ネオレゲリアの開花



写真② 溜まったタンク内に形成された蕾



写真③ ファイヤーボール斑入



写真④ ネオレゲリア ‘ディープパープル’



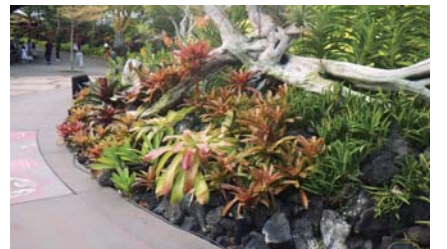
写真⑥ ネオレゲリア ‘フラッシュポイント’



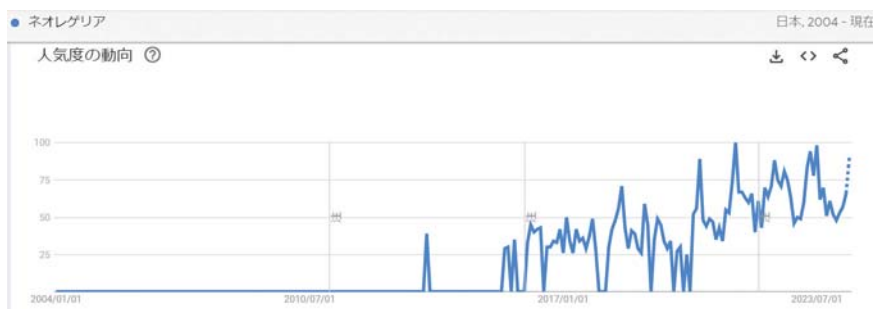
写真⑦ 原種系：ネオレゲリア・ムーレアナ



写真⑧ 着生植物としての演出



写真⑨ ネオレゲリアの配植(シンガポール)



グーグルトレンド機能による「ネオレゲリア」の検索傾向

お知らせ

新樹種部会研修会

大阪府南部及び和歌山県桃山町にて研修会を開催します。

- 日時：令和6年9月20日(金)～21日(土)
- 研修先：杉田園、古川庭樹園、和歌山県桃山町植木組合関係園場
- 宿泊先：JR 和歌山駅前のビジネスホテル(各自予約)
- 移動手段：乗用車
- 参加費：3,000円(部会員)、5,000円(協会員)

令和6年度庭園樹部会総会と研修会

- 総会 10月8日(水)14:15～
遠鉄百貨店新館13階会議室
総会記念講演会 15:30～ 吉元洋美氏
リーフガーデン&プランツデザイン代表
懇親会 18:00～
研修 10月9日(木)8:30～13:30頃まで
中根金作の庭園をめぐる
湖西市 新居文化公園図書館中庭など

コンテナ部会研修会

- 茨城県内のグラウンドカバープランツの生産園場等を巡ります。
1. 日時：令和6年10月9日(水)～10日(木)

- 研修先：(有)府中ガーデン、(有)鎌田農園、八進緑産(株)、(有)相馬グリーン、食と農の科学館
 - 宿泊先：JR 常磐線土浦駅前のビジネスホテル(各自予約)
 - 移動手段：観光バス
 - 参加費：12,000円(部会員)、17,000円(協会員) 懇親会を含む
- 問合せ先：協会事務局 ☎03-3586-7361

会員動向

メールアドレス変更

- ▷yohei@asainursery.com
(株)浅井農園(三重県)

訃 報

- ▷安瀬千枝子 様
(安瀬信一氏の御母堂様)
(有)舟引植産(福島県)
令和6年6月17日没 享年92歳
- ▷足立 幸子 様
(足立洋氏の御母堂様)
(有)足立農園(島根県)
令和6年7月19日没 享年95歳
- ▷百瀬せつ子 様
(百瀬直明氏の御母堂様)
(有)百瀬苗圃(長野県)
令和6年6月25日没 享年94歳
- ▷郡山 榮子 様
(郡山隆幸氏の御母堂様)
(有)郡山緑樹園(鹿児島県) 令和6年6月没